

町民アンケートの実施（案）

1. 基本的な考え方

- ニセコ町は、「ニセコ町まちづくり基本条例」に基づき、「住むことが誇りに思えるまち」を目指し、町民の「自治」を基本としたまちづくりを実践してきた。「自治創生」においても、同条例に基づくまちづくりの実践を基本として、多様なアプローチをかけて町民と協働し、町民意見の収集・反映を特に丁寧に進めていく。
- 「ニセコ町自治創生協議会」には公募の町民委員5名に参画いただいております、また、今後、（町民の投票により選定された）ニセコ町議会議員の議論をいただく予定であるものの、それらの取組だけでは、多種多様な町民意見を丁寧に収集・反映するには限界がある。
- 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（平成26年12月閣議決定）は、「まち・ひと・しごと創生」政策5原則の1つに「地域性」を掲げており、各地域の実態に合った施策に取り組むため、客観的データに基づき実状分析や将来予測を行うべき旨を示している。町民意見は、「地域性」の観点からも極めて重要。
- 町民アンケートは、まちづくりの主体である町民の意見を広く収集して客観的データとして取りまとめ、ニセコ町の地域性を反映した「ニセコ町総合戦略」（仮称）を策定するために実施するもの。

2. 実施方針

（1）アンケートの対象者

- 「自治創生」は、ニセコ町が人口減少社会を克服し、将来にわたって豊かで魅力ある町をつくることを目指していることから、特に将来（「ニセコ町人口ビジョン」（仮称）の将来推計の範囲（例えば2040年、2060年など（詳細は今後検討））を担う主体となる世代（現在15歳～49歳；約2,000人（うち外国人約100人））の町民を対象に実施する。
- なお、アンケート対象以外の町民の意見は、まちづくり町民講座、意見交換会などの場を積極的に設けるなど、アンケートとは別の方法により収集・反映する。

(2) アンケート内容（別添1・2参照）

- アンケート項目は、町民意見や客観的データとして有用と見込まれる項目に重点化（三絞り込む）。①二セコ町の課題認識と先行事例、②人口分析結果（速報）から見えてきた課題をもとに、二セコ町独自の項目を抽出する。
- 回収数は、統計学上有意な数（約 600 件；アンケート対象者の 30%程度）を目指す。このため、アンケート項目は、これまでまちづくりへの参画機会の少なかった町民にもご協力いただけるような‘協力のハードルの低い’ボリューム感とする。

<特に議論いただきたい点>

1. アンケートの「基本的な考え方」及び「実施方針」が明確かつ妥当であるか。
2. アンケート項目は、アンケート目的を達成するために必要最低限かつ網羅的か。
3. アンケート内容は、町民に分かりやすく、かつ回答しやすいものであるか。

町民アンケート アンケート項目策定過程

2つの方向から、ニセコ町独自のアンケート項目を検討しています

別添1

1 町の課題認識と先行事例をもとに抽出

- 町の課題認識と、トーマツの持つ他市町村先行事例を掛け合わせてアンケート項目を抽出しています。

町の課題認識

生活しやすさ	住みやすさ・住みにくさに、雪の影響がどれくらいあるのか
働きやすさ	季節雇用を望んでいるのか、通年雇用を望むが就労場所がないのか
子育てしやすさ	もう一人子どもを産む動機付けになるような施策として、どんなものが考えられるか
転入について	過去に転入経験があるか、ニセコ町に転入してきた理由は何か
⋮	⋮

トーマツの持つ他市町村先行事例等ナレッジ

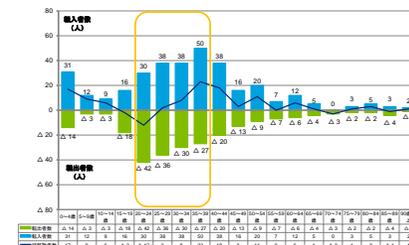
(大項目)	(小項目)	A市	B町	C市
生活しやすさについて	1 住みやすさとその理由		●	●
	2 住みにくさとその理由		●	●
	3 町の良いところ、悪いところ	●		
働きやすさについて	1 働く場として魅力的か(その理由)		●	●
結婚しやすさについて	1 婚姻状況	●	●	●
	2 独身者の婚姻意向		●	●
	3 結婚しない(したくない)理由		●	●
	4 結婚支援のために行政が取り組むべきこと	●	●	●
子育てしやすさについて	1 子どもの数(現在、予定数、理想)		●	●
	2 子どもの数(理想とのギャップ)の理由		●	●
	3 子育てについてのイメージ		●	●

2 人口分析結果(速報)から見えてきた課題をもとに抽出

- 人口分析結果(速報)で把握できた課題に対する方向性として、どのような施策が必要か検討するための項目を設けています。

人口分析結果(速報) (例)社会増減

- 15~24歳の若年層の転出超過が目立つ。
- 25~44歳の子育て世代は転入超過にある。



課題に対する方向性の検討

- 転出した若年層が将来ニセコ町に戻ってくるためには何が必要か
- 今後も子育て世代の転入を増加・促進するためには何が必要か

アンケート結果の活用

◆「あなた自身のこと」についてお聞きします。

問1 それぞれの内容についてお答えください。

(1) あなたの性別は？ (番号1つに○)	1 男性 2 女性
(2) あなたの年齢は？ (年齢を記入)	満_____歳
(3) あなたの居住地は？ (地名を記入)	ニセコ町字_____
(4) あなたの国籍は？ (番号1つに○)	1 日本 2 その他 ()
(5) あなたの職業は？ (番号1つに○)	1 農林業 2 水産業 3 建設業 4 サービス業 5 公務員 6 教員・研究員 7 製造業 8 情報・通信業 9 運輸業 10 金融・保険業 11 医療・福祉業 12 専業主婦(主夫) 13 パート・アルバイト・派遣 14 学生 15 無職 16 その他 ()
(6) あなたのニセコ町の居住年数は？ (番号1つに○)	1 1年未満 2 1年以上5年未満 3 5年以上10年未満 4 10年以上
(7) 住宅の形態は？ (番号1つに○)	1 持家(一戸建て) 2 持家(マンション等) 3 借家(民営) 4 借家(公営) 5 社宅 6 その他 ()
(8) 通勤・通学手段は何ですか？ (番号1つに○)	1 自家用車・バイク 2 バス等の公共交通 3 自転車・徒歩 4 その他 ()
(9) あなたの家族構成は？ (番号1つに○)	1 単身 2 夫婦のみ 3 親子 4 三世代 5 その他 ()

◆「ニセコ町の働きやすさ」についてお聞きします。

問3 あなたはニセコ町が働きやすいと思いますか？
あなたの考えに近いものを1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 働きやすい | 2. どちらかといえば働きやすい |
| 3. どちらかといえば働きにくい | 4. 働きにくい |

【問3-1】問3で「1, 2」と回答した方のみお答えください。
あなたが、「ニセコ町が働きやすい」と感じる理由は何ですか。
次の中から2つまで選んで○をつけてください。

1. 優良企業が多い
 2. 長く安定して働く場がある
 3. 季節雇用等働き方を選択できる
 4. 地域貢献に積極的な企業が多い
 5. 豊かな自然環境を活かせる
 6. 外国人と接する機会がある
 7. 子育てしながら働ける環境がある
 8. 通勤がしやすい
 9. その他
- (具体的に：)

【問3-2】問3で「3, 4」と回答した方のみお答えください。
あなたが、「ニセコ町が働きにくい」と感じる理由は何ですか。
次の中から2つまで選んで○をつけてください。

1. 優良企業が少ない
 2. 長く安定して働ける場が少ない
 3. 季節雇用等不安定な職種が多い
 4. 地域貢献に積極的な企業が少ない
 5. 雪の多さなど環境的に不利
 6. 外国人とのコミュニケーションが難しい
 7. 子育てしながら働ける環境がない
 8. 通勤がしにくい
 9. その他
- (具体的に：)

問4 ニセコ町の働きやすさを向上するために、どのようなことに取り組んでいくべきだと思いますか？主なものを2つまで選んで○をつけてください。

1. 農林水産業の振興
2. 企業誘致の推進
3. 起業化支援の強化
4. 安定した雇用先の確保
5. 中小企業・個人事業主への支援強化
6. 大学、研究機関、産業界などが連携して行う新商品開発や事業化などの促進
7. 観光客の誘致宣伝活動の強化など、観光振興策の充実
8. 移住者への住宅あっせんや家賃補助等の移住支援
9. テレワーク等在宅で働ける職の確保
10. その他 ()

問9 あなたにとって、現在の子どもの数、今後の子どもの予定数、理想的な子どもの数は何人ですか？

あてはまる番号をそれぞれ1つ選んで○をつけてください。

現在の子どもの数 (A) (1つ選んで○)

1. 0人	2. 1人	3. 2人
4. 3人	5. 4人	6. 5人以上

今後の子どもの予定数 (B) (1つ選んで○)

1. 0人	2. 1人	3. 2人
4. 3人	5. 4人	6. 5人以上

理想的な子どもの数 (C) (1つ選んで○)

1. 0人	2. 1人	3. 2人
4. 3人	5. 4人	6. 5人以上

《問9で、「現在の子どもの数 (A)」と「今後の子どもの予定数 (B)」を足した数が、「理想的な子どもの数 (C)」より少ない方だけにお聞きします。》

問10 (A+BがCより少ない場合 例：A1人、B1人、C3人 の場合など)

その理由としてあなたの考えに近いものを3つまで選んで○をつけてください。

1. 子育てや教育にお金がかかる	2. 住居が狭い
3. 自分の仕事に差し支える	4. 子育てを手助けする人がいない
5. 自分や夫婦の生活を大切にしたい	6. 高齢出産になる
7. 健康上の理由	8. 育児の心理的・肉体的負担が大きい
9. ほしいけれどもできない	10. 配偶者の協力が得られない
11. その他 ()	

問11 「現在の子どもの数」よりさらに子どもを増やすため、「理想的な子どもの数」を実現するために、どのような必要な施策が必要ですか？ (自由記述)

--

◆「移住（転入）」についてお聞きします。

問12 あなたには転入経験がありますか？

町内にずっと住み続けている方は「1」、町外から転入した経験のある方は「2」を選び、どちらか1つだけ○をつけてください。

また、「2」を選んだ方は、転入前の市区町村名をお書きください。

1. ニセコ町にずっと住み続けている

2. ニセコ町以外の市区町村から転入した

(転入前の市区町村名：

都・道・府・県

市・区・町・村)

【問12-1】 問12で「2」と回答をした方のみお答えください。 ←
ニセコ町に転入したきっかけについて、1つ選んで○をつけてください。

1. 自分の通学のため（進学・転校など）

2. 自分の仕事・事業のため（就職・起業・転職・退職・転勤など）

3. 自分の結婚のため

4. 家族・親族の仕事・事業のため（就職・起業・転職・退職・転勤など）

5. 子育てのため

6. 子どもの教育のため

7. 家族・親族の介護、看護のため

8. その他（具体的に：

)

問13 ニセコ町を移住転入先として選択した理由について、次の中から3つまで選んで○をつけてください。

1. 自然災害（地震など）が少ない

2. 治安がよい（安全である）

3. 自然環境が豊かである

4. 夏涼しい

5. 積雪量が豊富、雪を楽しめる

6. 水や食べ物がおいしい

7. 交通の利便性がよい

8. 住宅の規模や価格など住宅事情がよい

9. 日常の買い物がしやすい

10. 暮らしに関する施設が整っている

11. 娯楽に関する施設が整っている

12. 子育て支援が充実している

13. 教育環境が整っている

14. 病院など医療施設が充実している

15. 福祉環境が充実している

16. 人情が厚い（地域の間人関係がよい）

17. 親戚の家が近い

18. 友人や知人がいる

19. 外国人が多く国際的である

20. その他（具体的に：

)

◆「移住（転出）」についてお聞きします。

問14 あなたは、今後もニセコ町に住み続けたいと思いますか？
あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. ニセコ町に住み続けたい | 2. 当分の間は住み続けたい |
| 3. できれば他の市町村に転出したい | 4. 他の市町村に転出する予定である |

【問14-1】 問14で「3, 4」と回答した方のみお答えください。
転出先として、どの市町村をお考えですか？1つ選んで○を付けてください。

- | | | |
|--|--|--|
| 1. 札幌市内 | | |
| 2. 札幌市をのぞく、北海道内の市町村
(具体的に： 市・町・村) | | |
| 3. 東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県
(具体的に： 都・県 市・区・町・村) | | |
| 4. その他
(具体的に： 府・県 市・区・町・村) | | |
| 5. わからない | | |

【問14-2】 問14で「3, 4」と回答した方のみお答えください。
転出を考える、又は転出を決めた理由について次の中から、3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 自然災害(地震など)が多い | 2. 治安がわるい(安全とはいえない) |
| 3. 自然環境がわるい | 4. 夏湿度が高い |
| 5. 積雪量が多い、除雪が大変 | 6. 水や食べ物がおいしくない |
| 7. 交通の利便性がわるい | 8. 住宅の規模や価格など住宅事情がわるい |
| 9. 日常の買い物がしにくい | 10. 暮らしに関する施設が整っていない |
| 11. 娯楽に関する施設が整っていない | 12. 子育て支援が充実していない |
| 13. 教育環境が整っていない | 14. 病院など医療施設が充実していない |
| 15. 福祉環境が充実していない | 16. 人情が薄い(地域の間関係がわるい) |
| 17. 親戚の家から遠い | 18. 友人や知人がいない |
| 19. 外国人が多く住みにくい | 20. その他(具体的に：) |

《学生の方のみ、以下の設問への回答お願いいたします。》

◆学生の方にお聞きします。

問15 卒業後の進路について、あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|----------|----------------|
| 1 進学 | 2 就職(自営・家業を含む) |
| 3 結婚 | 4 未定 |
| 5 その他() | |

問16 将来の就職希望業種について、あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1 農林業	2 水産業
3 建設業	4 サービス業
5 公務員	6 教員・研究員
7 製造業	8 情報・通信業
9 運輸業	10 金融・保険業
11 医療・福祉業	12 その他 ()

問17 就職希望企業を選択する際の条件について、3つまで選んで○をつけてください。

1 大企業（有名企業）	2 自分の技術や資格を活かせる
3 やりたいこと（研究など）ができる	4 高度な技術がある
5 雇用が安定している	6 高収入
7 男女格差がない	8 福利厚生が充実している
9 通勤が便利・転勤がない	10 周辺の住環境が良い
11 地元貢献している	12 その他 ()

問18 卒業後の居住予定地について、あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1 ニセコ町内に住み続ける予定	
2 ニセコ町以外の道内に住む予定（市町村名：)	
3 道外に住む予定（都府県名：)	
4 未定	

問19 卒業後ニセコ町に住み続けたり、将来戻って来たりするために必要なことは何だと思えますか。あてはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。

1. 住居についての情報提供の充実（居住環境自体の充実）
2. 地域内の公共交通の整備（デマンドバスの充実、町内道路網の拡充）
3. 周辺自治体や都市圏への交通網の整備（ニセコ3地区間、札幌・小樽への交通網）
4. 買い物の利便性の向上（町内の商業施設の充実、既存商業施設（周辺自治体含む）へのアクセス性向上）
5. 子育て支援の充実（仕事と子育てを両立できる環境整備、子育て費用の負担軽減）
6. 医療機関の充実（小児科や町内にない産婦人科等の整備、診療所の充実）
7. インターネット等の情報通信環境の充実
8. まちなみや景観の整備・保全
9. 趣味や余暇活動の場の充実
10. 働く場の充実（既存産業における雇用の安定、新たな産業における雇用創出）
11. Uターン者への移住支援

問20 その他、具体的に必要と感じるサービス等があれば記載ください。（自由記述）

--